

麻生三郎展 ASO SABURO

2011.1.15(水) - 2.20(日)

開館時間：午前9時30分 - 午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（ただし1月10日[月・祝]は開館、1月11日[火]は休館）

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

The National Museum of Modern Art, Kyoto

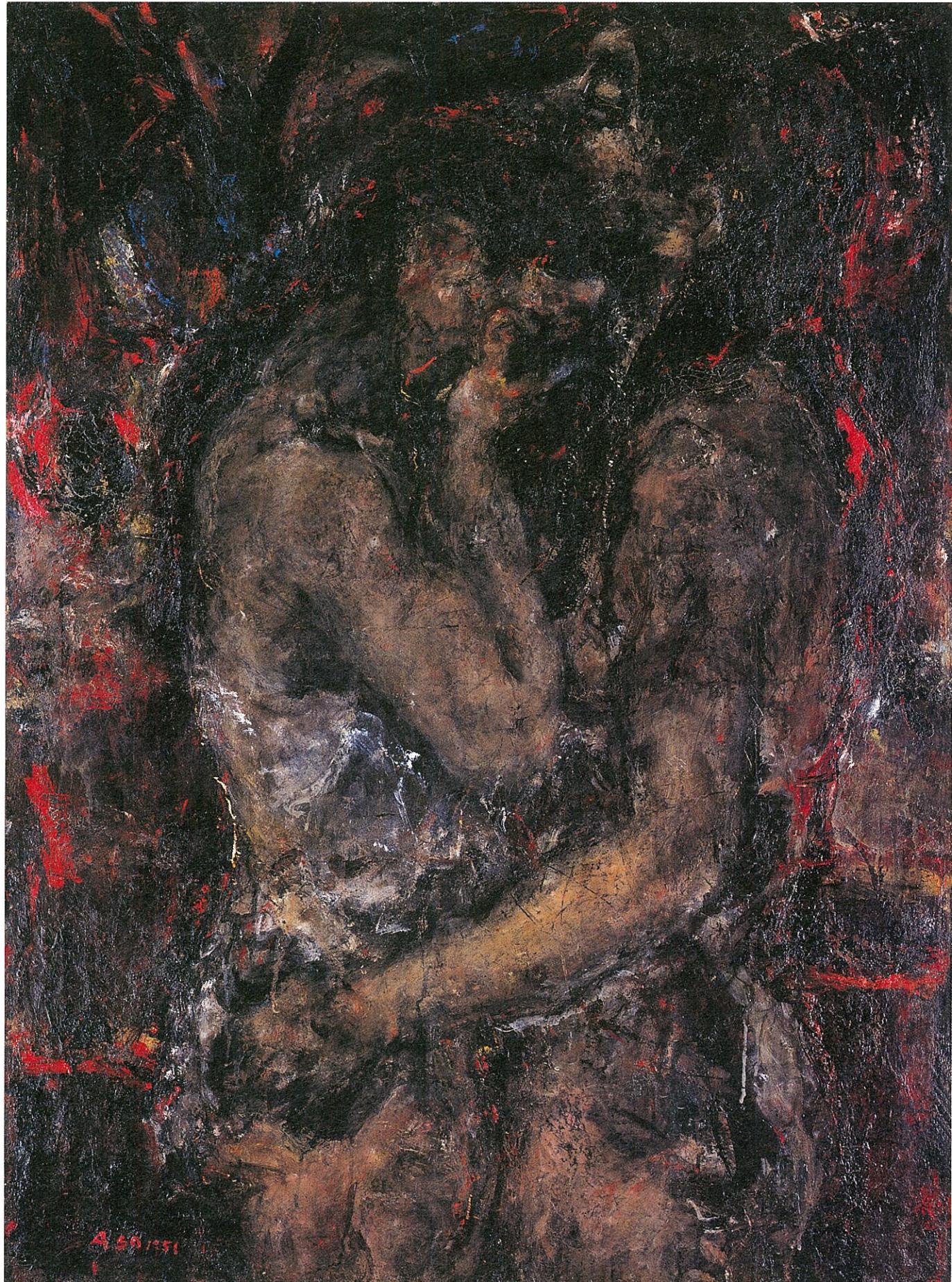
主催=京都国立近代美術館、東京国立近代美術館

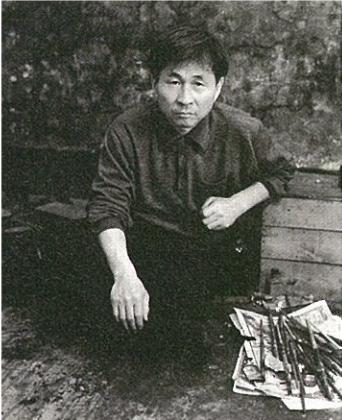
出品協力=神奈川県立近代美術館

見つめる眼 見つめかえす眼
社会の現実を肌で感じながら
その作品世界を 今ふりかえる

繰り返される画面との対話
重い空気に抗して屹立する人間像を描き続けた画家

麻生三郎



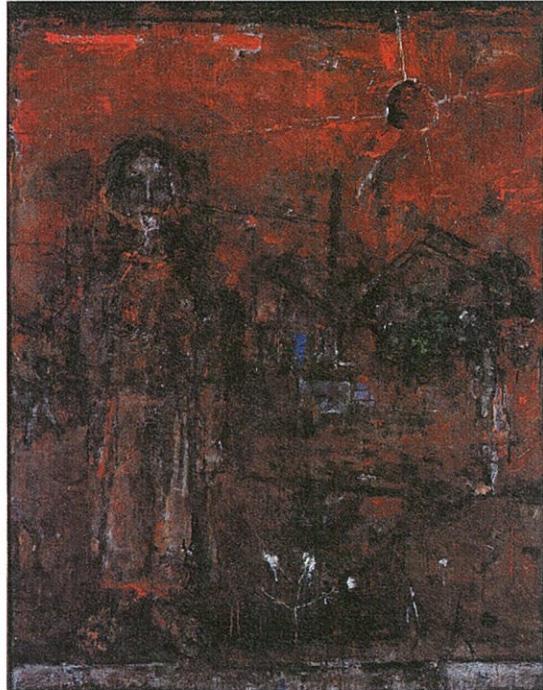


絵画の本質を粘り強く探究し続けた画家、麻生三郎(1913-2000)。彼の絵は、一見したところ、とつづきにくいかもしれません。けれども、見れば見るほど、彼の絵は多くを語りかけてきます。時間をかけて、じっくり味わう絵画。その豊かな世界をご紹介します。

東京に生まれた麻生は、初めは前衛的な絵画に関心を持ちますが、1938年にヨーロッパを旅して写実の重要さを再認識します。1943年には黙光や松本俊介らと「新人画会」を結成し、戦時下の困難な状況においても個としての表現を貫きました。そして戦後は、『赤い空』の連作に代表されるような、人間存在の核心に迫る表現を切りひらきました。

麻生の作品に描かれる人体は、周囲の空間に押しつぶされそうになりながらもその存在を主張し、濃密なせめぎあいが画面に生まれます。混沌とした画面から浮かび上がってくるその姿は、人がこの世に存在することのかけがえのなさを、見る者に訴えかけてくるでしょう。

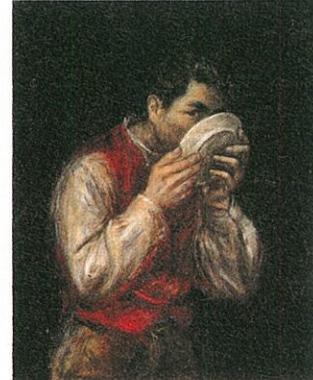
麻生がこの世を去って10年、わかりやすさや表面的にキレイでカワイイものがもてはやされがちな今日だからこそ、その重厚な作品世界を改めて見直してみたいと思います。本格的な回顧展としては実に15年ぶりとなるこのたびの展覧会では、初公開作品を含む油彩、素描、立体あわせて約130点により、その今日的意義を探ります。



『赤い空』1956年 東京国立近代美術館蔵



『自画像』1937年 東京国立近代美術館蔵



『男』1940年 茨城県近代美術館蔵



『子供』1957年 神奈川県立近代美術館蔵

麻生三郎展 ASO SABURO



『うつぶせ(うずくまる女)』1943年



『月島』1959年



『家族』1959年 福島県立美術館蔵



『ある群像』1970年 神奈川県立近代美術館蔵



『りょうはしのりん』1992年 神奈川県立近代美術館蔵

*会期中、一部作品の展示替があります。

観覧料:

一般 850(700/600)円
大学生 450(350/250)円

*()内は前売り/20名以上の団体料金の順。
*高校生および18歳未満、心身に障がいのある方と付添者1名は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください)

*本料金でコレクション展もご覧いただけます。
*前売券の主な取り扱い:チケットぴあ(Pコード 764-344)、ローソンチケット(コード 59713)、ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなどで10月5日より取扱い開始

巡回情報:

2010年11月9日[火] - 12月19日[日]
東京国立近代美術館

2011年4月29日[金・祝] - 6月12日[日]
愛知県美術館

講演会:

2011年1月22日[土]午後2時から3時30分まで

講師:野見山暁治氏(画家)

演題:「麻生三郎の生活と作品」

会場:京都国立近代美術館1階講堂

定員:100名(聴講無料、当日午前11時から受付にて整理券を配布します)

会期中イベント:

NFC所蔵作品選集 MoMAK Films@home[韓国映画上映]

2011年2月11日[金・祝]・12日[土]午後2時から

「若き姿」(豊田四郎監督、1943年)、「達磨はなぜ東へ行ったのか」(裏舗均[ペ・ヨンギュン]監督、1989年)ほか
上映作品、各スケジュールについてはHP(www.momak.go.jp)をご覧ください。

会場:京都国立近代美術館1階講堂

料金:1プログラム500円

主催:京都国立近代美術館、東京国立近代美術館フィルムセンター

企画協力:川村健一郎、富田美香(ともに立命館大学映像学部准教授)

お問合せ:

京都国立近代美術館[岡崎公園内]

〒606-8344

京都市左京区岡崎円勝寺町

電話:075-761-4111

ホームページ:

<http://www.momak.go.jp>

テレホンサービス(展覧会のご案内):

075-761-9900

交通:

●JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5番 岩倉行「京都会館美術館前」下車すぐ

●JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行)銀閣寺行「京都会館美術館前」下車すぐ ●阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 岩倉行「京都会館美術館前」下車すぐ ●阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス46番 平安神宮行「京都会館美術館前」下車すぐ ●市バス他系統「東山二条」又は「京都会館美術館前」下車すぐ ●地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩約10分 ●お車でお越しの場合は、岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は駐車場の割引(1台1人)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください

